

## 専門部会議事内容結果（要旨）

専門部会名	第2回総合政策部会
開催日時	令和8年4月30日（木） 18時30分 ～ 20時20分
開催会場	名寄市役所名寄庁舎4階第1委員会
出席委員	出席者：結城委員、遠藤委員、石田委員、今野委員、守岡委員、上西委員、成田委員、小川委員 欠席者：伊藤委員、松前委員、高橋委員、鎌塚委員
事務局出席者	石橋総合政策部長、櫻田総合政策室長、佐藤総合政策課長、斉藤総合政策課主査、横澤総合政策課主事
審議事項	<ol style="list-style-type: none"><li>1 開 会（櫻田総合政策室長）</li><li>2 部会長挨拶（結城部会長） 第1回の開催時は活発な議論となった。 本日も引き続きよろしく願いたい。</li><li>3 議 事 (1) 第3次総合計画における基本構想について（斉藤総合政策課主査） (2) （仮称）重要プロジェクトについて（佐藤総合政策課長） ⇒事務局からの説明後、意見を聴取</li><li>4 そ の 他（佐藤総合政策課長） 今後のスケジュールについて説明（次第裏面のとおりに）</li><li>5 閉 会（櫻田総合政策室長） 頂いた意見を基に事務局にて内容を修正し、基本構想の内容を固めていく。</li></ol>

発言内容

(1) 第3次総合計画における基本構想について

○将来像に関する意見

■委員：将来像の別案（1）について全ての要素が入っている。長いとは感じる。

■委員：将来像の別案（2）はシンプルでわかりやすいので良いと思う。

■委員：基本理念の要素が入っているものを将来像として選び出していくことがいいのではないか。

⇒議論の結果、「ここがいい」から「ここがいい」へ 人のつながりと四季の恵みで  
幸せな未来を創るまち なよろ に決定

○基本理念に関する意見

■委員：市民の方は実際何をやっているのかという部分が気になると思う。

■委員：前回の意見を盛り込んでいただいている。

つながりづくりの文章はとても良くなっている。

■委員：「つながりづくり」と「しあわせづくり」は似ていて重複する部分も多いと思うが、連携しながら進めるというイメージか。共通部分の具体がいまいちわからない。

■委員：相乗効果でなくて、相互効果だと思うが、冒頭にその説明があった方が良いのではないか。

■委員：3つの理念の相関を冒頭で説明できれば良いと思う。

■委員：全体の体系図の基本理念も枠が分かれているが、つながっている方が良いのではないか。

■委員：今後20～30年後には人とのつながりで気軽に助け合いができる社会になっていけば良い社会になると思っている。

■委員：名寄市は大学生や自衛隊員も多いから、外から来た人を受け入れる土壌はしっかりあると思う。

■委員：行政サービスの向上によって何となくできてきたことが、予算がなくなって、つながりを強めていかないといけないと思う。

■委員：「人づくり」「つながりづくり」「幸せづくり」の連携（共鳴）くらいの表現で留めて基本理念の結びつきを将来像で示していけたらいいのではないか。

⇒議論の結果、「将来像に込めた想い」をしっかりと議論のうえ決めたので、原文のままに伝わりと判断し、冒頭での説明は不要とした。体系図の枠はつなげることとした。

<p>発言内容</p>	<p><b>○将来像に込めた思いに関する修正意見</b></p> <p>■委員：暮らしの質の向上につなげていきます。という表現は「質」という表現は使わない方がいいのではないか。自分たちの暮らしが悪いものだったのかと思いかねない。もう少し柔らかい表現がいいのではないか。</p> <p>■委員：「暮らしの豊かさにつなげていきます。」という表現がいいのではないか。</p> <p>■委員：「農産物と食」より「農と食」の方がバランスがいいのではないか。</p> <p>■委員：環境と調和した「地域づくり」⇒「まちづくり」に修正してはどうか。</p> <p>■委員：「こうした自然は、ただ眺めるものではなく」⇒「こうした自然は、ただ眺めるだけではなく」に修正してはどうか。</p> <p>■委員：しあわせづくりに関する内容の下から4行目「自然と共に」⇒「自然に寄り添い」に修正してはどうか。</p> <p>■委員：「行政だけでなく」⇒「行政だけではなく」 →「行政だけではなく」という表現は行政だけがやっていたというような見方をされかねない。「市民、企業、団体、行政が」とか、平らに並べた方がいいのではないか。</p> <p>■委員：年齢・性別・国籍等に関係なくの概念が無くなっている</p> <p>■委員：原動力は「自然と人」「人と人」のつながり⇒「人と人」のつながりだけに修正してはどうか。</p> <p>■委員：基本理念に記載の「誇りと愛着」⇒「愛着と誇り」に修正 「誇りと納得」の「納得」は「愛着」に統一してはどうか。</p> <p>■委員：「名寄を選びたい」、「名寄に戻りたい」を「名寄がいい」に統一してはどうか。</p> <p>■委員：「名寄を選びたい」、「名寄にいたい」、「名寄に戻りたい」がいいのではないか。下の2行（また、これからもこのまちで暮らし続けたいと思える環境を大切に、今住んでいる人にとっても「ここがいい」と感じられるまちづくりを進めていきます。）は削除してはどうか。</p> <p>■委員：「子育て、進学、就職、仕事」に順番について自分目線か親目線かで順序が変わってくると思う。また、「老後」も追記してはどうか。</p>
-------------	---

<p>発言内容</p>	<p>■委員：幸せづくりに関する内容の最終行「切り拓く」⇒「創り上げていく」に修正してはどうか。</p> <p>■委員：「人づくり」、「つながりづくり」、「幸せづくり」はひらがな表記がいいのではないか。</p> <p>○その他</p> <p>◎事務局：専門部会等の議論において名寄市の「地域資源」とは何かという質問が出てきている。地域資源の定義としては人材とか企業とか商店とか、全部含めたものだと考えている。農産物や加工品もあるが、すべてを大きく捉えた中の地域資源という認識でよいか。</p> <p>⇒異論なし</p> <p><u>(2) (仮称) 重要プロジェクトについて</u></p> <p>○重要プロジェクトについて</p> <p>■委員：文章が理解しづらい。難しい言葉が多い。</p> <p>■委員：サードプレイスとは何か。</p> <p>◎事務局：みなさんにわかりやすい内容になるのが大切だと思っている。</p> <p>■委員：重点施策2と挑戦施策1がどのくらいまで進んでいる話かわからない。これまでの話の流れがわからないので質問しづらい。なぜそういう流れになったのか、位置づけがわかるように説明をしていかないといけないと感じる。</p> <p>■委員：重要施策の1と2について名寄版のキッズニアをやってほしい。キッズニアのまちとして売り出していくことはどうか。キャリア形成で難しいのは、教師は教育の部分以外は対応できない。地域とのつながりが大事になる。親と子どもが同じ職業付く人は少ない。名寄で体験出来れば良いと思う。</p> <p>■委員：大学について記載があるが、大学を使ってどういうまちづくりをするのかを政策として考える必要があるのではないか。</p> <p>■委員：重要施策2について、大学に求めるものが在学途中で違うなと思ったときに他の大学と連携して違う学びが出来る様な仕組みがあるといいのではないか。企業側は大学の学科にこだわらなくなっている。大学生もこだわらず学べる仕組みがあるといいのではないか。</p> <p>■委員：多様な人材を受け入れて、地域に多様な人材を輩出していくことが大学の役目だと思っている。2つの学位をとれる仕組みも大学で検討している。</p>
-------------	---